

横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス

指定管理者選定委員会

選定結果報告書

平成27年8月

委員長 馬場進一郎

1 横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス指定管理者選定委員会 選定委員

委員長	馬場 進一郎	(日本体育大学体育学部 准教授)
委員	嶋村 恵	(税理士)
委員	岩田 春男	(南永田・山王台連合町内会会長)
委員	吉川 昌代	(南区青少年指導員協議会地区会長)
委員	篠本 英男	(南区スポーツ推進員連絡協議会地区会長)

2 指定候補者選定の経過

経過項目	年 月 日
第1回横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス指定管理者選定委員会（委員長の選出、指定管理者の選定スケジュール、公募要項等の決定）	平成 27 年6月3日(水)
公募書類の配布(ホームページにて公表)	平成 27 年6月 24 日(水)～8月7日(金)
現地見学会兼公募説明会 *申込は平成 27 年6月 29 日(月)17 時まで	平成 27 年6月 30 日(火)
公募要項に関する質問受付 *質問はなし	平成 27 年7月6日(月)～9日(木)
提案書類の受付(1団体)	平成 27 年8月5日(水)～7日(金)
第2回横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス指定管理者選定委員会(面接審査・選定)	平成 27 年8月 27 日(木)

3 選定について

選定委員会では、「横浜市永田みなみ台公園こどもログハウス 指定管理者公募要項」（以下、公募要項）という。）においてあらかじめ定めた応募書類を審査し評価基準項目に従って、応募者から提出された応募書類を審査し、指定候補者を選定しました。

選定は応募書類の内容審査及び公開プレゼンテーション（発表及び質疑）を行い、各委員が100点満点で採点し、各委員の得点の合計により決定しました。

項目	審査の視点(例)	配点
1 団体の状況		20
(1) 団体の理念・基本方針等	団体の理念、基本方針及び業務実績などが、公共性の高いものであり、公の施設の管理運営者としてふさわしいものであるか。	5
(2) 団体の財務状況	団体の財務状況は健全であるか。安定的な財務基盤を有しているか。	5
(3) 応募理由	区の施策や地域の特性、施設の設置目的を十分に理解した妥当性・具体性がある応募理由であり、施設運営に熱意が感じられるか。	5
(4) 施設等の管理実績	公の施設を管理した実績はあるか。 自動遊戯施設等を管理した実績はあるか。	5
2 職員配置・育成		10
(1) 職員の確保、配置	施設・設備の維持管理に必要な人員を確保し、配置する計画となっているか。	5
(2) 職員研修・育成	職員の資質向上のための研修が計画されているか。	5

3 こどもログハウスの管理運営			40
(1) 施設及び設備の維持保全と管理	施設の安全確保及び長寿命化の観点から、適切な維持保全（施設・設備の点検など）計画となっているか。		5
(2) 小破修繕への取組み	施設の安全確保及び長寿命化の観点から、適切かつ積極的な修繕計画となっているか。		5
(3) 事故防止体制・緊急時の対応	事件・事故の防止体制が適切か。事故発生時、緊急時の対応、連絡体制などに具体性があり、適切か。		10
(4) 防災に対する取組み	市(区)防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を踏まえたものとなっているか。 日常的に、地域と連携した取組みがなされているか。		5
(5) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応	利用者の意見、要望、苦情等の受け付け方法や、これらに対する改善方法に具体性があるか。		10
(6)本市の重要施策を踏まえた取組み	個人情報保護の取組に具体性があるか。 情報公開への取組みが適切であるか。 ヨコハマ3R 夢プラン、人権尊重、市中小企業振興など本市の重要施策を踏まえた、取組みとなっているか。		5
4 事業の企画・実施			20
(1) 事業計画、事業展開	地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させるとともに、幅広い層の多くの住民が参加しやすい魅力的な事業計画となっているか。		5
(2) 施設の利用促進に向けた取組み	質の高い接客サービスを提供するための取組みとなっているか。 利用者数、稼働率の向上に対し、効果的・具体的な取組みとなっているか。		5
(3)地域課題の理解及び、課題を踏まえた事業提案	地域特性を理解し、地域課題やニーズを十分に捉えた施設運営、事業計画となっているか。		5
(4) 関係機関及び地域団体との連携	関係機関、近隣施設との連携の考え方は適切か。自治会町内会など地域の団体との連携の考え方は適切か。		5
5 収支計画及び指定管理料			10
(1) 指定管理料の額	収支計画が適切であり、効率的な経費の執行による適切な指定管理料となっているか。		5
(2) 施設の課題等に応じた費用配分	利用者サービスのための経費や修繕費への配分など、施設の特長や課題に応じた、費用配分となっているか。		5
合 計			100

4 選定結果

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

指定候補者

特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会

5 得点

	選定の評価項目	配点	満点 (委員計)	特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会
1	団体の状況	20点	100点	80点
2	職員配置・育成	10点	50点	36点

3	こどもログハウスの管理運営	40点	200点	144点
4	事業の企画・実施	20点	100点	68点
5	収支計画及び指定管理料	10点	50点	32点
合計		100点	500点	360点

5 選定理由

これまで当該施設のほか南区内の公共施設の管理運営の実績があることから、運営については任せられると評価された。しかし、より良い運営ができるようもう少し知恵を絞って、もっと地域に入っていくなど特性や利用者ニーズについての分析を行い、取り組みを充実していくことが必要である。